

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 株式会社 天満屋		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 700-8625 岡山市北区表町2-1-1	
本票作成	部署名： 本社総務企画本部総務・法務チーム部				
主たる業種	分類コード	56	業種名： 各種商品小売業		
事業の概要	百貨店、他				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	天満屋岡山店		岡山市北区表町2-1-1	
	②	天満屋倉敷店		倉敷市阿知1-7-1	
	③	天満屋津山店		津山市新魚町17	
	④	物流センター		岡山市中区倉益214-1	
	⑤	リビング館		岡山市北区表町2-2-73	
	⑥	カルチャー館		岡山市北区表町2-2-68	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 34 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				
温室効果ガス排出量	基準年度(平成 24 年度)	(平成 27)年度排出量		目標年度(平成 29 年度)	
	22,372 t CO ₂	22,328 t CO ₂		22,148 t CO ₂	
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		(平成 27)年度排出量	
	①	天満屋岡山店		10,143 t CO ₂	
	②	天満屋倉敷店		7,714 t CO ₂	
	③	天満屋津山店		2,156 t CO ₂	
	④	物流センター		629 t CO ₂	
	⑤	リビング館		195 t CO ₂	
	⑥	カルチャー館		179 t CO ₂	
削減目標の達成状況	計画期間： 平成 25 年度 ～ 平成 29 年度 (5 箇年度)				
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(27)年度削減実績	目標削減率	目標達成	
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	2.8 %	1.2 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達	
(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 売場面積 (88,675m ²) → (91,374m ²)	原単位当たり排出量			
		基準年度	(27)年度	目標年度	
		0.251 t CO ₂ /(m ²)	0.244 t CO ₂ /(m ²)	0.248 t CO ₂ /(m ²)	
(該当事業者のみ記入)					
ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 27 年度)	達成率等	
【削減状況の自己評価】					
・工場等の数が前年27所→34所に増になったが、温室効果ガス排出量は減。中国電力の実排出係数の影響もあるが、既存工場の原油換算KLも減になっている。					

【推進体制】

- ・省エネ法に基づくエネルギー管理統括者、管理推進者を中心とした管理体制の強化をした。
- ・省エネ事例報告及び情報交換会を年4回実施し、事業所間での改善情報共有を行い、未実施改善策については随時取組検討実施した。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
<ul style="list-style-type: none"> ・全社的 ・岡山店 ・倉敷店 (予定) ・全社的 	<ul style="list-style-type: none"> ・照明の開店前オン、閉店後オフ時間の短縮推進を呼びかけ、閉店後チェックを実施。 ・後方部門、規程就業時間でのエアコン、電灯オフのチェックを当番点検表で実施。 ・お客様へ店内放送で冷暖房や一部消灯の旨のお断わりと、ご協力依頼を実施。 ・全社PC自動節電モード切替時間を強制的に短縮設定。 ・地階改装工事 照明器具をLED化 (150台) ・B棟電気室 高効率へ変圧器更新 (5台) ・7階食堂 客席照明LEDランプへ更新 (110個) ・売場天井スポットLED器具交換 ・設備及び照明器具の更新時は高効率の物に更新 ・設備および照明器具の更新時は高効率の物に更新予定

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

- ・クールビズ、ウォームビズ運動を継続的に取組んだ。
- ・事務部門の照明、エアコンを10名程度の最小単位で区画管理し、業務中でも不要な区画の電源オフ行った。